

「書のまち」に生まれてくれて、ありがとう ～市内の書家揮毫の命名紙入り写真立てを新生児にプレゼントします～

1 趣旨

幅広い世代の市民の皆さんに「書のまち春日井」を身近に感じていただくため、令和3年度の新規事業として、春日井市で育っていく新生児全員に、市内で活動する書家がお名前を揮毫した命名紙入り写真立てを贈ります。

親から子へ贈る大切な「名前」ですが、毛筆でしたためるとなると、自分では上手に書けないという方も多いのではないのでしょうか。

可愛らしい赤ちゃんの写真とともに、書家の美しい筆づかいで書かれた「書作品」としても日常的に楽しんでいただけるよう、写真立ての形で贈るものです。



イメージ（表側）



イメージ（裏側）

2 対象となる新生児

令和3年4月1日（木）以降に生まれて、初めての住民登録を春日井市でされた方
※ 住民登録の届出から1～2か月程度で発送する予定です。

3 予算額

7,500 千円（報償費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費）

年間 2,500 件を想定し、揮毫依頼に伴う謝礼、写真立て等の購入代金、色紙の印刷代金、配送料を計上しています。